

# 事業報告書

2017年度  
〈平成29年度〉

社会福祉法人 慈愛園

障害者支援施設

熊本ライトハウスのぞみホーム

施設種別	障害者支援施設		
施設長名	内田 稔光		
職員定数	41 名（正職員 32 人・非常勤職員 9 人）		
利用者の状況	生活介護支援	40 名（現員 40 名）	
	施設入所支援	40 名（現員 40 名）	
	短期入所支援	2 名	
	日中一時支援	2 名	

### 1) 施設運営について

「隣人を自分のように愛しなさい」を朝礼時に復唱し、キリスト教の愛と奉仕の精神に基づいて利用者、職員と穏やかな日々が送れるよう心掛けた。

熊本地震後から生活のリズム、体系が変わらざるを得なくなった。4 月に入り 2 名の職員の退職希望が出され、どうにか残された職員で難題を乗り越えた。現場支援員、調理員等がそれにふさわしい配慮と対応をしたことで、利用者の安全・安心を守り、この年度を乗り越えることが出来た。

職員の寄り添う支援が功を奏している。まだまだ十分でない支援にも、利用者の理解と協力が得られたことは、共に生活するという姿勢が備わっているかもしれない。

ハード面については、地震災害のため、食堂棟建替えという方向変換をし、本格的な改築工事を行った。年度末にようやく災害復旧国庫補助金の交付が確定し、食堂棟の完成後、普段の生活を送れるよう助走しながら取り組んでいる。

福祉のプロとしての職員には、意識改革は発展途上にあり、職員間でのコミュニケーションについては、まだまだと言わざるを得ない。OJT（職場内における管理監督者のもとで行われる教育・訓練）や講師を招いて「支援員が輝く障害者支援施設を目指して」をテーマに九州ルーテル学院の長野先生の講演をしていただいた。また、外部の発達障がいスーパーバイザー養成研修を職員に受講させ、職員の資質向上に努めた。専門性はもとより、常に人的課題として必要とされる人材として育成の視点から組織性のあるプログラムの導入の必要性を感じている。

### 2) 利用者への福祉サービスについて

個別支援計画に基づいた QOL や IQOL の向上に取り組むことができた。家族の理解と協力を得ながらの生活は、利用者の方々がそれぞれの特性に合わせて時間を過ごせるよう、支援サービスに心掛けた。ほぼ全員が一年間の大半をのぞみホームで過ごされた。それは、利用率から見てとれる。

主な対外交流は、木曜礼拝、絵本読み聞かせ、アニマルセラピー訪問、ルーテル学院中学体験学習等があり、利用者の生活の一部として楽しみでもあり、当施設だけではできない大きな支援ツールとなっている。毎週また毎日利用者とウォーキングに出かけ、利用者の心身にプラスとなっている。

・現在の支援区分

支援区分	3	4	5	6
人数	2	2	9	27

・生活介護の利用率 (定員 40人)

	27年度	28年度	29年度
開所日数	270日	269日	269日
生活介護	延べ10,666人	延べ10,598人	10656人
利用率	99%	98%	98%

・施設入所支援の利用率

	27年度	28年度	29年度
開所日数	366日	365日	365日
施設入所	延べ14,200人	延べ14,304人	延べ14,343人
利用率	97%	98%	98%

・短期利用 延べ日数 89日

・日中一時支援 延べ日数 198日

3) 健康管理と安全対策について

今年度は体調不良のみならず、突発的なケガやてんかん発作など夜間・早朝に緊急対応する事があり、緊急時の対応についてマニュアルの作成や会議等でも意見交換しながら職員間意識を高めた。また年々利用者の加齢による体調変化も見られており、受診者も増えてきている。今後の予防の為に成人病検診後の二次健診を確実にを行い状態の把握に努めると共に、職員間連携しながら早目の受診に努めてきた。

嘱託医健康診断・・・毎月1回の来診

精神科検診(29年7月20日・30年2月15日)

成人病検診・・・成人病検診車(29年12月7日)

のぞみホーム居室・ホールを診察室にして、生活の場で検査実施

高野病院訪問診療・・・3ヶ月に1回 痔疾患・便秘・排便コントロール等について検討

外来受診困難利用者に対し、居室で受診・治療を受ける。

アニマルセラピー・・・犬とのふれあい、交流をもち、精神と肉体機能を向上させる。

\*入院や緊急受診が多く、受診の協力を依頼した。

日赤病院 くわみず病院 高野病院

\*29年度入院者：感染症・リウマチ1名 大腸ポリープ1名

安全対策の強化として、3ヶ月1回の避難訓練(夜間想定含む)や消防署の立会いのもと避難訓練を実施し、利用者や職員に対する安全教育に努力した。

#### 4) 職員の専門性・資質の向上について

利用者の方に質の高いサービスを提供するため、施設内・外の研修や自主学習会等を行うと共に自己研鑽に努め、福祉サービス職員としての知識や対人援助技術を高めた。

##### ① 施設内研修

1. 聖書研究会 : 健軍教会の牧師を招き、聖書を通じてキリスト教と社会福祉施設職員の基本的なあり方を学んだ。(月1回)
2. 新任職員研修 : 4月10日  
牧師・施設長・事務長・各部主任・看護師・栄養士が説明した。
3. 衛生講話 : 市保健所より「シャットアウト食中毒について」のテーマと、手洗い体験を行い、ノロウイルス等わかりやすく講話をして頂いた。(29年7月19日)
4. 防災講話 : 当施設の消防設備を担当する業者(株)日本技術スタッフによるによる初期消火・消防器具の説明をして頂いた。  
(29年7月16日)
5. 人材育成内部研修 : 「支援員が輝く障害者支援施設を目指して」と題し、職員の働くことへの環境・意欲・関係性の構築の大切さなどアドバイスを頂いた。  
講師 : 九州ルーテル学院大学 永野 典詞氏  
(29年9月11日)
6. 研修報告会 : 発達障害支援と視覚障害支援に関する研修に参加した職員より研修報告をして頂き、障害の特性や支援方法など改めて学ぶ事ができた。  
(30年1月10日)
7. 自主学習会
  - 個別支援について
  - 働き人、プロとして働き方の心得(マナー、報連相、支援の在り方、記録等)
  - AED研修
  - 虐待防止・人権擁護について
  - 対人援助について
  - リスクマネジメントについて
  - 相談・苦情解決等について
  - 火災発生時の対応について
  - 職場環境について
  - 非常設備の対応について
  - ノロウイルス研修
  - 体罰・身体拘束等について
  - ケース検討会
  - ヒヤリハットについて
  - 日中活動について
  - 健康面の緊急時対応について

\*サビ管会議、職員会議、給食委員会、リスクマネジメント委員会を中心に、学習会を行い、利用者一人一人が安心した生活ができるように配慮した。

## ② 施設外研修

- ・施設長関係研修会
- ・慈愛園施設長等研修
- ・法人新任研修
- ・知的障害者施設協会研修
- ・施設・きずなの会合同研修会
- ・強度行動障害支援者養成研修
- ・発達障害支援スーパーバイザー養成研修
- ・中堅職員キャリアアップ研修
- ・カウンセリング研修
- ・救急法研修
- ・アンガーマネジメント研修
- ・モチベーションアップ研修
- ・SST研修
- ・知的障害者協会熊本市ブロック研修
- ・ハラスメントセミナー
- ・九州地区施設長研修
- ・法人管理職研修
- ・法人研修
- ・知的障害施設職員研修
- ・県障害者虐待防止法・権利擁護研修
- ・サービス管理責任者研修
- ・リスクマネジメント研修
- ・新任職員キャリアアップ研修
- ・ストレスケア研修
- ・防災講習
- ・ビジネスマナー研修
  - ・福祉サービス苦情解決研修
- ・職場リーダーの「伝える」向上委員会
- ・九州地区知的障害支援部会研修

\*施設外研修については、ミーティングで報告し、後日、全職員に研修報告書を回覧しながら、内容を深く学んだ。

\*施設内外の研修に参加することによって、職員のスキルアップができた事、利用者の方に質の高い福祉サービスを提供する事が出来た。

5) 平成 29 年度実施行事／活動について

地域に開かれた施設づくりを目指し、各種行事を通して地域との交流を持つように努めた。

	行事・活動	地域関係・他	研修・他
4月	歓迎会(10日) 利用者会議(13日) 木曜礼拝(6日) 絵本読み聞かせ(28日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(13日・27日) 高野病院往診(14日) アニマルセラピー(14日) 早朝礼拝(第2日曜日)	<外部研修> 法人新任研修(19日) <内部研修> 園内新任研修(10日) 給食委員会(13日) 全体職員会議・聖研(14日) リスクマネジメント委員会(20日) 職員・ケース検討会(25日)
5月	利用者会議(11日) 家族会(3日) 絵本読み聞かせ(26日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(11日・15日) 地域交流会(13日) 早朝礼拝(第2日曜日)	<外部研修> 福祉職員ビジネスマナー研修(24日) <内部研修> 給食委員会(11日) リスクマネジメント委員会(19日) 衛生委員会(19日) 職員・ケース検討会(23日)
6月	利用者会議(8日) 木曜礼拝(1日) 天草旅行(14日) 絵本読み聞かせ(23日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(8日・22日) めぐみ幼稚園より花の日(6日) 早朝礼拝(第2日曜日) ハーブ演奏会(10日)	<外部研修> 知的障害者者の高齢期支援を考える(1、2日) 中堅職員キャリアアップ研修(6、7日) ストレスケア研修(27、28日) 人権研修(30日) <内部研修> リスクマネジメント委員会 衛生委員会(29日) 職員・ケース検討会(27日) 給食委員会(8日) 衛生講話(19日) 防災講話(16日)
7月	七夕飾りつけ(5日) 利用者会議(13日) 絵本読み聞かせ(21日) 誕生会(20日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(13日・27日) 高野病院往診(25日) アニマルセラピー(25日) 精神科検診(20日) 九州ルーテル大学学生見学(15日) 早朝礼拝(第2日曜日) 湖東中ナイストライ(5、6日) 大原保育医療福祉専門学校実習(10～21日)	<外部研修> ルーテル健軍教会『夏の講座』(16日) 法人会計研修(20、21日) 発達障害支援スーパーバイザー養成研修 <内部研修> リスクマネジメント委員会(20日) 聖研(21日) 職員・ケース検討会(19日) 給食委員会(13日)
8月	利用者会議(10日) 家族会(13日) 火の国祭り外出(5日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(10日・24日) 早朝礼拝(第2日曜日) 熊本学園大学実習(8～30日)	<外部研修> 初任者キャリアアップ研修(8、9日) 接触嚥下機能と嚥下調整食の対応(17日) 相談支援従事者研修(28、29日) アンガーマネジメント研修(30日) <内部研修> リスクマネジメント委員会 衛生委員会(17日) 職員・ケース検討会(29日) 給食委員会(10日)
9月	利用者会議(14日) 木曜礼拝(7日) 絵本読み聞かせ(25日) 誕生会(21日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(8日・29日) ルーテル学院中学体験学習(28、29日) 早朝礼拝(第2日曜日) ルーテル大学ボランティア学修(4～8日) 湖東カレッジ専門学校実習(19～10/2)	<外部研修> 民間社会福祉施設職員合同研修会(5～8日) モチベーションアップ研修(12、13日) 防災講習会(26日) 強度行動障害支援者養成研修(25、26日) <内部研修> 支援者が輝く障害者支援施設を目指して(11日) リスクマネジメント委員会 衛生委員会(21日) 職員・ケース検討会(26日) 聖研(15日) 全体職員会(11日) 給食・感染予防委員会(14日)

	行事・活動	地域関係・他	研修・他
10月	利用者会議(13日) 絵本読み聞かせ(26日) 園外外出(4日) 木曜礼拝(5日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(12日・26日) 高野病院往診(20日) アニマルセラピー(20日) 早朝礼拝(第2日曜日) 歌のボランティア(27日)	<外部研修> 発達障害支援スーパーバイザー養成研修 リスクマネジメント研修(3、4日) カウンセリング研修(16、17日) <内部研修> リスクマネジメント委員会(19日) 職員・ケース検討会(24日) 聖研(2日) 第三者委員会(10日) 給食・感染予防委員会(12日)
11月	利用者会議(10日) ふれあいバザー(3日) 教会バザー(12日) 絵本読み聞かせ(24日) 誕生会(16日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(9日・16日) めぐみ幼稚園感謝祭(7日) 崇城大より実習(8～10日) ルーテル中・高感謝会(17日)	<外部研修> 救急法基礎研修(7、8日) 発達障害支援スーパーバイザー養成研修 カウンセリング研修(20、21日) 福祉サービス苦情解決研修(24日) <内部研修> リスクマネジメント委員会(24日) 職員・ケース検討会(28日) 給食委員会(9日)ノロウイルス研修(9日)
12月	CSクリスマス(10日) 利用者会議(8日) 成人病検診(7日) 大掃除(26日) ライトハウスクリスマス祝会(20日) 絵本の読み聞かせ(22日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(14日) 園内餅つき大会(9日) 早朝礼拝(第2日曜日)	<外部研修> 知的障害者施設協会研修(3、4日) 強度行動障害者支援者養成研修(5、6日) <内部研修> リスクマネジメント委員会(22日) 職員・ケース検討会(26日) 給食・感染予防委員会(14日)
1月	利用者会議(11日) 絵本読み聞かせ(26日) 誕生会(18日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(25日) 高野病院往診(19日) アニマルセラピー(19日) 早朝礼拝(第2日曜日)	<外部研修> SST研修(13、14日) 職場リーダーの「伝える」向上委員会(23、24日) 知的障害者協会熊本市ブロック研修(26日) <内部研修> 全体職員会 研修報告会(10日) リスクマネジメント委員会(18日) 職員・ケース検討会(30日) 給食委員会(11日)
2月	利用者会議(8日) 木曜礼拝(1日) 節分(豆まき)(2日) 家族会(25日) カレーバイキング(14日) 絵本読み聞かせ(23日) 避難訓練(消防署立合)(8日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(8・22日) 早朝礼拝(第2・4日曜日) 精神科検診(15日) 尚絅短大実習(19～3/3)	<外部研修> 九州地区知的障害支援部会研修(22、23日) ハラスメントセミナー(23日) <内部研修> リスクマネジメント委員会 衛生委員会(15日) 職員・ケース検討会(27日) 給食委員会(5日)
3月	利用者会議(8日)木曜礼拝(1日) 卒業・退園・退職者の感謝会(13日) 園外活動(9日) 誕生会(22日) 絵本読み聞かせ(23日) お仕事お疲れ様会(29日) 避難訓練(28日) 環境整備 体重測定	ふれあいランチ(8・15日) 早朝礼拝(第2日曜日)	<外部研修> 発達障害支援スーパーバイザー養成研修 <内部研修> リスクマネジメント委員会 衛生委員会(22日) 第三者委員会(13日) 聖研(16日) 職員・ケース検討会(27日) 給食委員会(8日)

6) 実習生等の受け入れについて

各種学校の実習生や研修生については、積極的に受け入れ利用者の方々によりよい人間関係の拡充を図り、将来の社会福祉サービスを担う福祉人材の育成に努めた。

学 校 名	実 習 期 間	人 数
湖東中ナイストライ	7月5日(水)～7月6日(木)	1
大原保育医療福祉専門学校	7月10日(月)～7月21日(金)	1
熊本学園大学	8月8日(火)～8月30日(水)	2
ルーテル学院大学	9月4日(月)～9月8日(金)	2
湖東カレッジ	9月19日(火)～10月2日(月)	1
崇城大学薬学部	11月8日(水)～11月10日(金)	2
尚絅短期大学	2月19日(月)～3月3日(土)	2
ルーテル学院中学3年生	9月29日(金)	67
九州ルーテル学院大学 子供専攻科見学研修	7月15日(土)	35